



● 草の根パートナー型

平成18年度第2回 採択内定案件

I. 提案事業の概要	
1. 国名	カンボジア
2. 事業名	カンボジアにおける小学校図書館活動普及のための人材育成事業
3. 事業の背景と必要性	カンボジア教育省の方針では、クラスター学校制度、チャイルドフレンドリースクールの中で小学校の図書室設置、活動の実施を明記している。しかし小学校の管理、運営を行う初等教育局、教員養成を行っている教員養成局職員的能力不足により、教育省が主催する図書館活動に特化した研修会は行われていない。 先行事業実施の際、カンボジア教育省の中に、理論だけではなく実践できる人材が育成され、教育省が使用する教員マニュアルの作成の要請が教育省からあった。それを受け、当事業はモデル地域での活動、教員マニュアル作成、育成研修会を通じて、教育省の中に図書館活動の管理運営指導ができる人材を育成することを目的とする。
4. 事業の目的	カンボジア教育省に図書館活動を管理運営指導する人材が育つ
5. 対象地域	ブノンベン市、シエムリアップ州
6. 受益者層	カンボジア教育省選出の図書館活動推進委員、州教育局選出のトレーナー、中心校の校長、図書館員、児童
7. 活動及び期待される成果	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館活動普及のために教育省各局の役割が明確化される <ol style="list-style-type: none"> 1-1 チャイルドフレンドリースクール委員会にて「図書館活動作業部会」を設置 1-2 関係局から図書委員の選出 1-3 組織図の作成 1-4 役割分担表 1-5 TOR一覧の作成 1-6 チャイルドフレンドリースクール委員会にて発表、報告書の作成 チャイルドフレンドリースクール委員会にて図書館活動作業部会立ち上げを承認申請する 2. 図書館活動を普及させる州教育局員が育成される <ol style="list-style-type: none"> 2-1 州教育局員、郡教育局員、クラスター長を対象とした「図書館活動とは」研修会（5日間）に参加 2-2 州教育局から図書館トレーナー選出 2-3 州教育局選出図書館トレーナー育成研修会（5日間）に参加 2-4 図書館員、クラスター長を対象とした「図書館運営と活動に関する研修会」（5日間）の開催と講義 2-5 図書館員、クラスター長を対象とした「図書館活動のための教材作り研修会」（5日間）の開催と講義 2-6 図書館員、クラスター長を対象とした「まとめと復習の研修会」（5日間）の開催と講義 2-7 図書の購入と配布→各研修会終了後 2-8 学校モニタリングを通じた技術指導 2-9 全国図書館活動報告会での活動報告 3. モデル地域での実地訓練を通して教育省の担当官が育成される <ol style="list-style-type: none"> 3-1 ブノンベンにて図書委員育成研修会の開催 3-2 「図書館活動とは研修会」の開催と講義 3-3 「図書館トレーナー育成研修会」の開催と講義 3-4 「図書館運営と活動に関する研修会」の開催と講義 3-5 「図書館活動のための教材作り研修会」の開催と講義 3-6 「まとめと復習の研修会」の開催と講義 3-7 学校モニタリングを通じた技術指導 3-8 全国図書館活動報告会の開催と活動報告（年1回） 4. 図書館活動普及のための教員マニュアルが開発される <ol style="list-style-type: none"> 4-1 図書館活動作業部会の定例会開催、議事録、報告書作成 4-2 教員マニュアルのドラフト作成 4-3 ブノンベンにて州教育局員を含めた教員マニュアル会議の開催 4-4 モデル地域での研修会でドラフトを使用 4-5 州教育局からのフィードバックを基に校正 4-6 研修会を通じて、指導書のドラフトを再使用 4-7 最終版作成 4-8 教育省からの承認、印刷 4-9 教育省、州教育局に配布
8. 実施期間	2007年7月～2010年6月（3年）
9. 事業費概算額	50,000千円（予定）
10. 事業の実施体制	カンボジア教育省をカウンターパートとする。「図書館活動推進委員会」を設置し、教育省次官を委員長に。各関係省局（初等教育局、教員養成局、視学局）から選出されたトレーナーを委員として作業全般を行う。
II. 応募団体の概要	
1. 団体名	社団法人シャンティ国際ボランティア会
2. 活動内容	教育（学校建設、図書館活動、児童館活動）、文化（民話絵本出版）、緊急救援